

お元気ですか

特集 「生きがい」や「夢」につながるきっかけに!
～ボランティアの先にあるもの～

2024年 10月号

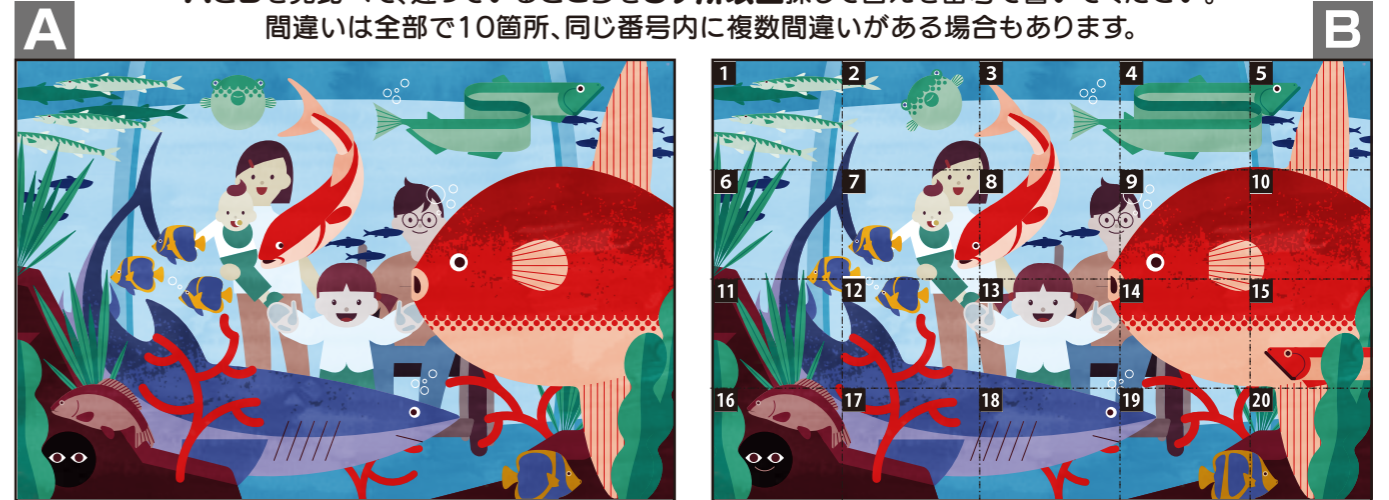
発行: 社会福祉法人
富士市社会福祉協議会
〒416-8558
富士市本市場432-1
TEL. 64-6600
FAX. 64-6567



あれっ?どこかが違うぜ!?

図書カードを
10名様にプレゼント!

AとBを見比べて、違っているところを5ヶ所以上探して答えを番号で書いてください。
間違いは全部で10箇所、同じ番号内に複数間違いがある場合もあります。



- 締め切り日 令和6年11月15日(金)
- 応募は、はがきに①解答 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥あなたは、ボランティアに興味がありますか。
☐ ある ☐ どちらかというところ ☐ どちらかというところない ☐ ない ☐ ボランティアをしたことがある

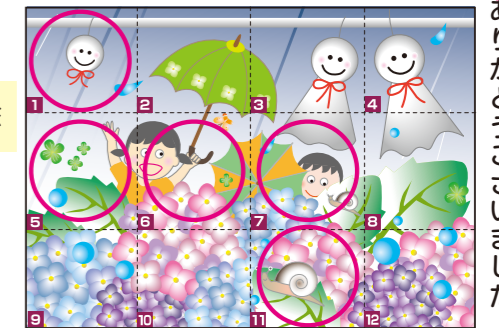
〒416-8558 富士市本市場432-1 富士市社会福祉協議会

- 正解者の中から抽選で10名様に図書カード(1,000円分)を差し上げます。
- 当選者の発表は12月15日までに発送をもって代えさせていただきます。
- 応募いただきましたはがきの個人情報は、懸賞目的及び社協事業の情報提供以外での使用はいたしません。

ウェブ申込み
はこちら



前回 (No.175) の答えは
①⑤⑥⑦⑪でした。



応募総数
508通
たくさんのご応募、
ご意見・ご感想
ありがとうございました。

たくさんの善意をありがとうございました!

令和6年4月1日～令和6年7月31日 (敬称略)

1. 稲葉大輝
2. 田子浦荘囲碁クラブ
3. ジヤトコ株式会社・株式会社日産クリエイティブサービス
4. 旭化成労働組合 富士支部執行役員OB会ふくろう会
5. 松本産業株式会社
6. 勝亦英雄・斉藤正幸
7. 株式会社ユーライフ 代表取締役 石川雅博 4回
8. アメリカンフラワー東信支部静岡ブロック
9. 「富士の型染」グループ
10. 立光寺 2回
11. 静岡県東部イベント商業協同組合 2回
12. 一般社団法人福祉イベント会 2回
13. 若月貴久江
匿名5件

富士市社会福祉協議会のラジオ番組!

Radio 84.4fm

富士市社会福祉協議会
はあとふるトーク

毎月最終水曜日15:10 放送!

「手話」覚えてみよう!話してみよう!

83

生きがい

グーにして水平に
構えた両腕を、
胸の前で外側へ
力強く2回引きます。



「生きる」と「明るい」を組み合わせた手話です。

親指と人差し指を
つまんだ形にして
肩間につけ、
パッと両指を開きます。

地域への恩返しがしたい



サロン「ひだまり」代表 井出より子さん

「ゆめへ、楽しく」を心掛けて

「先天性の病気のある子を持つ私を、近所の人達はいつも気にかけて、助けてくれた」。この経験から「地域に恩返しをしたい」という気持ちが生まれました。そんな時に社協のサロン事業を知りました。補助金など社協からの応援があること、月に数回であれば仕事をしながらでも続けられると考えて始めたサロンは、25周年を迎えまべりして、笑顔で帰ってもらうという思いは変わらずに、自分自身も気負うことは切なく、楽しみながら続けてきました。

その日の気持ちや体調を見ながら、柔軟に対応することが長続きの秘訣です。

**続けることが大切！
目指せ30周年！**

まずは30周年を目指します。これからも来た人が笑顔で帰っていく姿を見続けること、認知症等により来れなくなってしまう人にも訪問や声掛けが出来ればと考えています。

地域にこのような居場所がずっとあることが恩返しだと思うので、これからも健康な限り、続けていきたいです。



「生きがい」や「夢」につながるきっかけに!

～ボランティアの先にあるもの～

皆さんは、ボランティアセンター(ボラセン)を知っていますか。

ボランティアセンターは、ボランティアを「したい人」と「してほしい人」をつなぐ場所です。でも、つなぐという役割だけではなく、その先に、ボランティアさんが「生きがい」や「夢」を持ったり、「誰かの力になりたい」と思ってもらえるよう、お手伝いさせていただく場所でありたいです。

今回は、地域で活動するボランティアさんの「想い」とこれからの「夢」についてご紹介します。

誰かの力になれることがうれしい

高校生ボランティア 中島知菜実さん 山本蒼羽さん 鈴木心月さん 鳥居嵩哉さん



「富士山夢の大橋」をきれいに!

「ボラセンのSNSを見て、富士山夢の大橋の現状やボランティア活動を知りました。私も力になりたい」、中島さんを中心に仲間が集まり、ボラセンに相談したことから、ゴミ拾いが実現しました。

「思ったよりもゴミが多い」、「橋の下までゴミがある」、「地域の人が困っているだろうな」、想像以上の状況にショックを受けながらも、「来た時よりもきれ

いにしたい」、純粋な気持ちでゴミを拾いました。

「ゴミ拾いを終えて、地元の方々が「ありがたい、みんなの気持ち嬉しい」と笑顔で声を掛けてくれました。地域の力になったこと、何より区長さんの笑顔を見ることができて嬉しかったです。

これからも多くの笑顔が見たい

「活動を通して生まれたつながりを大切にしたい」、「誰かが喜んでくれると自分も嬉しい」、「また笑顔が見たい」、「こんなふうに思えたから、活動は続けたいです。」

「笑顔を見たい」という思いは、将来の夢にもつながっています。ボランティア活動だけではなく、将来は「誰かを笑顔に出来る」仕事ので、そのための勉強も頑張ります。



中島知菜実さん



山本蒼羽さん



鈴木心月さん



鳥居嵩哉さん

定年退職後に見つけた生きがい

富士市交通安全指導員 勝亦英雄さん



毎朝子どもたちと交わり、明るい挨拶が元気の源!

「定年退職したら地域のために活動しよう」と決めていて、丘地区の前住者の薦めもあり、定年と同時に交通安全指導員を始めました。

丘小の通学路に旗を持って立ち、登校する子どもたちを見守る活動は今年で22年目になります。毎朝「おはよう!」、「いつてらっしゃい」、「今日もがんばれよ!」など、「人ひとりの顔を見ながら声をかけると、みんな元気に挨拶を返してくれます。のどを痛めて声がかすっていたときは勝亦さん、どついたの」と心配してくれる子もいて、とてもうれしかったです。こうした子どもたちとのふれあいが楽しく、今では生きがいになっています。



寄附をする勝亦さんと斉藤さん

「やっとならばいい」、「やっとならばいい」と思ったことは二度もないです。こんなに楽しく、「やっとならばいい」と日々感謝しています。

感謝の思いと「子どもたちの交通安全のために」という願いから、同じ交通安全指導員である齊藤正幸さんと共に社協へ寄附を行いました。

今こうして健康でいられるのも、日々の活動のおかげです。体力づくりにも役立っています。この先も、体が元気な限り、続けていきたいと思っています。

「生きがい」や「夢」につながるきっかけに!

ぜひ ボランティアセンターに
ご相談ください♪



SNSのフォロー
おねがいします!



VCFUJISHISHAKYO
インスタグラム



フェイスブック

気軽に遊びに
来てください!!



〒416-8558
富士市本市場432-1
富士市フィランセ東館3階
☎64-7100

個人ボランティアに登録してみませんか

ボランティアセンターでは、「ボランティアをしたい人」と「ボランティアをしてほしい人（募集したい人・活動の紹介をしたい人）」をつないでいます。「ボランティアをしたい人」には、個人ボランティア登録がおすすめです。

個人ボランティアの
登録はこちら



ボランティアの募集をしてみませんか

ボランティアセンターには、「ボランティアをしたい人」がたくさん登録しています。「ボランティアをしたい人」に向けて、ボランティアの募集をしてみませんか。

ボランティア調整の流れ

ボランティア募集をしたい人・仲間を募集したい人は...

- ① ボランティアセンターに募集の旨をお伝えください
- ② 個人ボランティアに登録してくれている人に向け、募集内容のメールを送ります
- ③ 活動希望者と集合時間や場所など、細かな調整をさせていただきます



この仕組みを通して、
新たなボランティアさんと
つながりましょう。

ボランティアを募集
したい人はこちら



ボランティアグループ・
団体の活動紹介をしたい人や
仲間を募集したい人はこちら



出会った人達の笑顔を思い浮かべて

ボランティア 末包正秀さん



「ありがとう」の
言葉が原動力

20年程前に、近所の土手の草が長くなっているのが気になり、土日を利用して草刈りを始めました。その時に、「ありがとう」と声を掛けてもらいました。その言葉が原動力となり、草刈りをはじめとする多くのボランティア活動や民生委員の活動を続けています。

移送ボランティアや難聴者支援の活動では、「自分の当たり前には、障がいを持つ方の当たり前ではないかもしれない」という視点を大事にしています。ちょっとした気配りや行動に対して、利用者から「ありがとう」と言ってもらえると嬉しいですし、やりがいを感じます。活動で出会った利用者とは、つながりが生まれ、社協の移送車を借りて結



に出かけるなど、活動を通じた出会いが新たな活動につながることも実感しています。

ボランティアを継続できることがうれしい

ボランティア活動を行っている、活動を通じて出会った人達の「ありがとう」の言葉や笑顔に触れることができますし、みなさんの笑顔を思い浮かべると、「ボランティアをやれてよかった」、「これからも続けたい」という思いが常に湧いてきます。

「ボランティアを継続できている、こんなありがたいことはない」と思っています。これからも可能な限り続けていきたいです。

楽しくつながるボランティアの輪

富士市ボランティア連絡会



役員のみなさん

**ボランティア活動に
対する想いを
共有しませんか？**

ボランティアには、個人で活動している方もいれば、団体で活動している方もいます。富士市内で活動するボランティア団体をつなげる組織として、「富士市ボランティア連絡会」があります。

富士市ボランティア連絡会は、現在30団体で構成されており、定期的な会議や研修を通して、各団体の活動状況の報告や情報交換を行っています。

各々、想いをもって活動を続ける

ボランティアさんにとって、他のボランティアさんの想いや活動を見聞き出来ることはとても有意義です。現在の活動を続けていく活力になったり、新たにやってみようという活動が見つかるともありません。

連絡会の今年度のテーマは「楽しくつながるボランティアの輪」。一緒につながり、想いを共有できるボランティア団体が増えたらいいなと願っています。興味のある団体は、ぜひボランティアセンターまでお声がけください。



お知らせ

赤い羽根共同募金運動が始まります

毎年、市民の皆さまには赤い羽根共同募金に、格別のご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。今年も10月1日より全国一斉に、この運動が展開されます。



皆さまからお預かりしました募金は、地域における高齢者の居場所づくり、こども食堂などの子育て支援、障がい者団体への支援等の、地域社会の福祉増進のために活用されています。また災害時における被災地支援にも役立てられています。本年も、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

問合せ 富士市共同募金委員会 ☎64-4649

第52回 富士市社会福祉大会

日時
令和6年11月26日(火)
13:30～15:00

会場
ロゼシアター中ホール



内容 社会福祉に功労のあった方々の表彰活動発表

申込み 当日直接会場へ

問合せ 総務係 ☎64-6600
メール: soumu@fujishishakyo.com

第19回 災害ボランティア講習会



毎年のように全国では、地震や大雨による災害が発生しています。私たちは被災地から何を学び、自分や大切な人の命を守るために、どのような備えをすべきか、講義や演習を通して学びます。災害ボランティアや防災に関心のある方は、ぜひご参加ください!

日時 ① 令和6年12月14日(土) 9:30～15:30
② " 12月21日(土) 9:30～16:30

会場 富士市役所防災庁舎
①3階会議室 ②7階大会議室

内容 ①富士市の防災対策、災害ボランティアの基礎知識、避難所運営ゲーム(HUG)他
②災害図上訓練(DIG)※地図を活用した訓練

定員 20名(応募者多数の場合は抽選)

申込み 11月18日(月)までに、申込みフォームまたは電話、FAXより、住所・氏名・連絡先を記入して事務局までお申込みください。

問合せ 〒416-8558 富士市本市場4 3 2-1
富士市フィナンセ東館3階
富士市社会福祉協議会
ボランティアセンター
☎64-7100 FAX:64-9040



申込フォーム

※本講習会の全課程を修了しますと、静岡県知事による『ふじのくに災害ボランティアコーディネーター』の認証を受けられます。

受け取り忘れていませんか? 地域ダントツの実績!!

障害年金

相談件数5,122件以上!!

病气やケガで障害を負った方で、一定の条件を満たしていれば受給することができる「障害年金」。

1日5名様限定!

症状等に応じて年間約

58万円～200万円にも。

病气やケガで働く事に困難がある方、お気軽にお問い合わせください。

無料相談会

静岡会場 静岡市東区佐馬町1-2 12:00～16:00
第425回 10/9(水)、10/23(水)
第428回 11/6(水)、11/21(木)

三島会場 【三島商工会議所】
三島市一番町2-29 13:00～17:00
第426回 10/17(木)

毎月2回ずつ静岡市・浜松市で開催中!

安心の予約制 20～64歳の皆様へ

対象となる主な傷病 ※これらは一部です。約100種類の傷病が対象となります
うつ・統合失調症・脳梗塞・脳出血・がん・人工肛門・人工関節・肝硬変・手足の外傷・心疾患・知的障害・発達障害・人工透析・目、耳の病気など

静岡・浜松障害年金相談センター
☎054-293-5445
平日10:00-17:30
運営:アイアール社会保険労務士法人
アイアール 障害年金 検索
www.irn-nenkin.jp



社会保険労務士 榎原仁美



スマホ対応

広告募集

お元気ですかに掲載する広告を募集しております。

問合せ

総務係 ☎64-6600

◆内科全般◆ 糖尿病 甲状腺 脂質代謝 内分泌 循環器 消化器
◆外科全般◆ 消化器 乳腺

◆診療時間
AM9:00～12:00
PM3:00～5:30(受付終了)

◆休診日
日曜日・祝日・土曜日午後
◆当院の診療は予約制です。まずはお電話をお願いします。



医療法人社団 青葉会 小松クリニック
〒417-0061 富士市伝法1989-66 ☎0545-57-5225
http://www.komatsu-clinic.or.jp

令和5年度 決算



決算書 事業報告

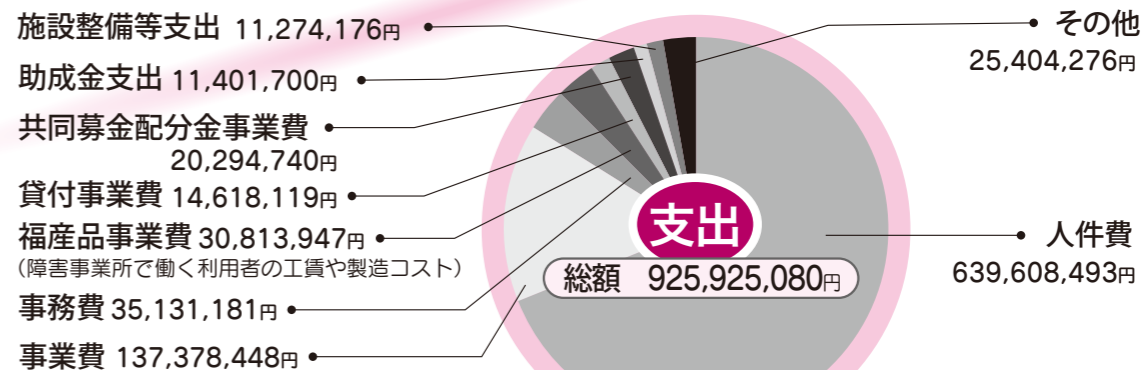
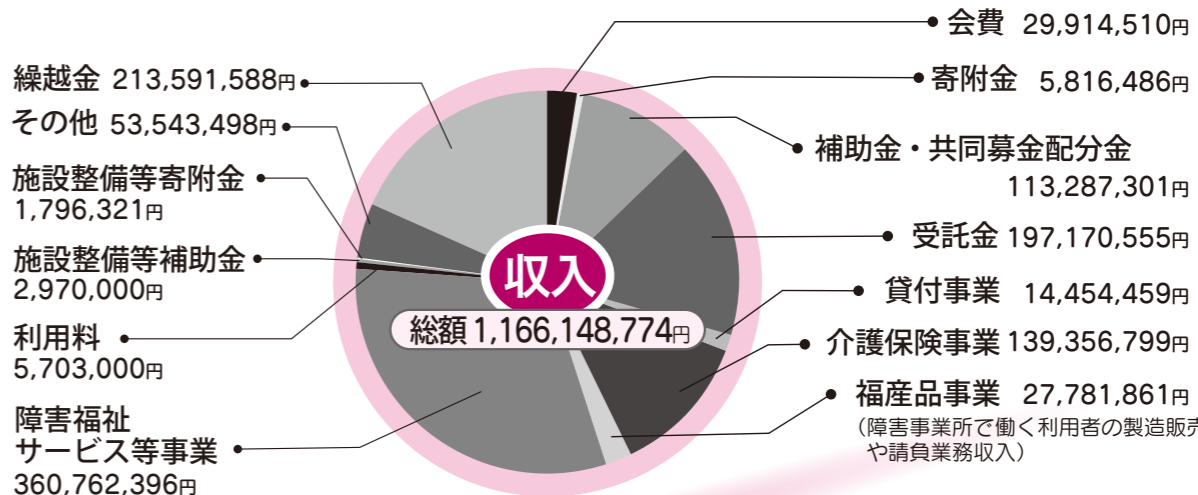
社協は人と人を結ぶ
福祉団体です。

令和5年度は、コロナ禍で途絶えたつながりの再構築と、それにより表面化した課題への対応を優先して行うとともに、地域共生社会の実現に向けた様々な取り組みを再開した一年となりました。

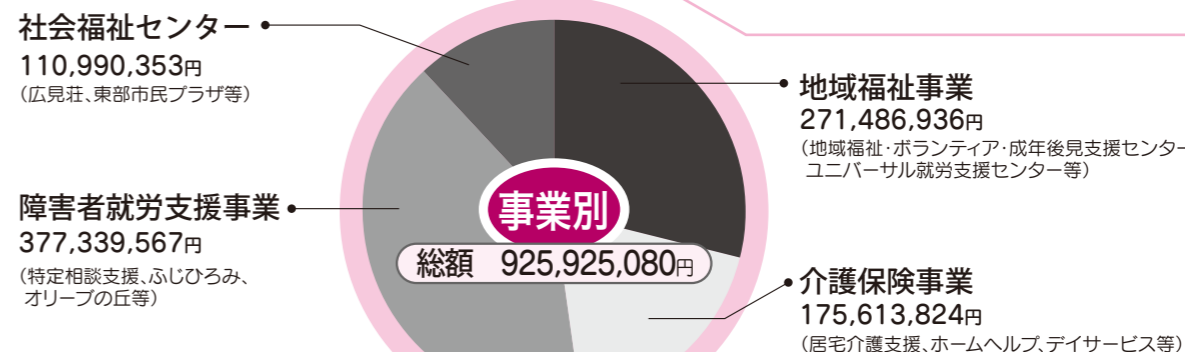
また、昨年6月2日の大雨により市内の東部地区において、浸水被害が発生したことに伴い、2年前同様「富士市災害ボランティアセンター」を開設し、地元町内会や行政、技術系ボランティア団体と協力しながら被災者の支援を行いました。

さらに、令和6年1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」では、2月に石川県中能登町(なかのともち)の災害ボランティアセンターに職員を派遣し、被災地の復興支援に協力しました。

今年度も、福祉の基本である人と人とのつながりを重視し、事業執行に努めてまいります。



〈予算規模〉



※社会福祉法人会計に基づき、社協内同士の取引 9,505,600円を差し引いています。